横浜市立大学

「地域医療・ヘルスケアを先導する変革人材育成」

2027 年度　YCU 医療経営・政策プログラム　出願要項

【二次募集】

本プログラムは、国が定める大学等における履修証明制度に該当する「履修証明プログラム」です。「履修証明プログラム」では、学校教育法第 105 条及び学校教育法施行規則第 164 条の規定に基づき、大学が特別に社会貢献等を趣旨として、主として社会人向けに体系的な教育プログラムを開設し、その修了者に対し、学長名の履修証明書を交付します。

1 プログラム概要

地域医療を取り巻く環境は大きく変化し、対応すべき課題は拡大し、深刻化しています。人材の確保や育成、医療機関の機能分化と連携、AI の導入など、医療機関の持続可能性に関わる重要なテーマが山積しており、環境変化に合わせて医療機関にも変化が求められています。同様に、ヘルスケア全体を見渡すと、生活習慣病予防の重要性の高まり、あるいはウェアラブルデバイスやアプリケーション等の技術向上や普及などによって、そのあり方も変化してきました。ヘルスケアの発展に向けて、事業者と医療者が協働しながら、変革を主導することが肝要です。また、このような変革を見据え、学術的な基盤のある、より良い医療政策を策定、実施していくことが不可欠です。本プログラムは、こうした変化・変革を主導する人材育成を目的にしています。

以下の 6 つの特長があります。

1. 働きながら学習できるように、週末の開講や遠隔（オンライン）開講の体制を整えています。
2. 病院経営に精通した講師により、医療や企業に関わるケースを使ったケーススタディを行い、実践的な知識の獲得を目指します。
3. 経営学・経済学の知見から日本の医療政策の本質的な課題を捉え、個々の医療機関のみならず広く社会全体に望ましい医療政策を考える学術的基盤の獲得を目指します。
4. 履修者が現場で感じている問題を分析・研究する特別研究を行います。医療経営に精通した講師が伴走しながら研究活動を進めることができます。
5. 経営学・経済学、統計学、医学、看護学等を専門とする大学教員による講義を提供します。
6. 150 名を超える修了生のネットワークがあり、修了後も学習や交流の機会があります。

2 出願資格

これまでに医療・介護・福祉に関する職務に3年以上携わっている者（医療機関、介護・福祉施設、行政機関、民間企業等の法人形態は問わない）

3 募集人員等

（1）募集人員

若干名／年　※受講予定者数が一定数未満の場合、開講されない場合があります。

（2）履修期間

標準履修期間1年　（最大在籍可能期間 2 年 ※事前にご相談ください）

4　履修科目内容

(1)履修科目一覧(予定)

	科目名	担当教員	授業形態	時間数	場所
必修	ケーススタディ	後藤　隆久 渋谷　明隆	講義・演習	24	みなとみらい オンライン
	特別研究	田中　利樹 松村　眞吾	演習	40	みなとみらい オンライン
	ビジネス・マネジメント	原　広司	講義・演習	22.5	みなとみらい オンライン
	医療イノベーション経営	田中　利樹	講義・演習	22.5	みなとみらい オンライン
※ 1科目 を必ず 選択	公共マネジメント	佐藤　亨	講義・演習	22.5	みなとみらい オンライン
	サービス・サイエンス	根本　裕太郎	講義・演習	22.5	みなとみらい オンライン
	ヘルスケア・エコノミクス	加藤　弘陸	講義・演習	22.5	オンライン
	ソーシャル・イノベーション	原　広司	講義・演習	22.5	みなとみらい オンライン
※ 2科目 まで 選択可	臨床統計学	山本　紘司	講義・演習	22.5	オンライン
	医学教育学	稲森　正彦	演習	22.5	オンライン
	看護管理学	佐藤　みほ	講義	22.5	オンライン
	看護政策学	叶谷　由佳	講義・演習	22.5	オンライン
					合計 131.5 時間

※選択科目・担当教員は変更の可能性があります。その場合はホームページでお知らせします。
※社会人の方に受講しやすいスケジュールとなるよう平日夜や週末、またはオンラインで開講予定です。

(2)必修科目内容

ケーススタディ	24 時間	
民間企業や医療機関等の実際のケースをもとにグループワークを行い、より深い理解や応用力を養う。また、先進的な取組などを学ぶ機会を提供(本学 SIMBA プログラムとの合同シンポジウム)。		
特別研究	40 時間	
各自のテーマ設定から、データ収集・分析・中間発表・レポート作成まで、メンターとして医療コンサルタントでもあるコーディネータがサポート。履修者は自身の抱える経営課題をテーマに、研究活動を通じて実現可能な解決策を検討し、レポートを作成する。また、受講生同士の発表会や、本プログラム修了生による成果発表会(ソーシャル・イノベーション研究会)への参加を通じて、意見交換を行い、相互理解を深める。		

ビジネス・マネジメント	22.5 時間	
マーケティング、人的資源管理、ゲーム理論、経営戦略論、財務会計、医療経済評価などのビジネス・マネジメントに関する諸理論・フレームワークを理解・習得し、課題発見と課題解決の提示を行う力を養う。本学教員や外部講師によるオムニバス形式で学ぶ。		
医療イノベーション経営	22.5 時間	
医療機関・介護施設はとかく「個別最適」に陥りがちだが、経営・マネジメントの観点を駆使することで「全体最適」に導くことが可能になると考える。マクロからミクロまで幅広く医療経営について学ぶ。		

(2)選択科目内容

公共マネジメント	22.5 時間	
公共経営の中心的な概念である NPM(ニュー・パブリック・マネジメント)を理解することを目的とし、公共経営の概念を用いて社会課題解決の方策を提案できる人材育成を目指す。		
サービス・サイエンス	22.5 時間	隔年開講
サービスに焦点を当てた文理融合的な学問領域であるサービス・サイエンスを扱い、その知見をサービスの企画・実践あるいは自身の研究に活用できるようになることを目的とする。		
ヘルスケア・エコノミクス	22.5 時間	隔年開講
保健・医療・介護の課題に対する経済学的なアプローチを理解し、それに基づいて解決策を提言できることを目標とする。経済学の理論と実証研究をバランス良く学ぶ。		
ソーシャル・イノベーション	22.5 時間	
組織を取り巻く社会的な課題について理解を深め、行動経済学やソーシャル・マーケティング等の知見を活用しながら、組織や社会全体にイノベーションをもたらす課題解決型人材の育成を目指す。		
臨床統計学	22.5 時間	
臨床試験でプロトコールを作成する上で必要な統計的手法を学ぶ。臨床研究で実際に用いられている統計手法(検定方法や回帰モデル)を習得する。解析ソフトを用いて講義で得た知識を実際のデータ解析に活用するための実習を行う。		
医学教育学	22.5 時間	
人材育成のための能動的教育手法の実践と専門職連携の概念と教育手法の習得を目的として、イントロダクションの講義後、履修者と共にディスカッションを行う。		
看護管理学	22.5 時間	
看護管理の理論と方法を概観し保健・医療・福祉システムの変化における看護管理上の課題を明確にし、看護管理者、CNSとして効果的に組織をマネジメントするために必要な知識を学習する。		
看護政策学	22.5 時間	
看護の質向上に向けて求められる看護政策、制度の理念、機能、意義ならびにその展開に必要な知識と技法について今日の社会的背景も踏まえて学ぶ。		

(4)修了認定

必修科目(4科目)と選択科目から1科目を履修し、120時間の課程を修めた者には履修証明書を発行します。更に選択科目から1科目履修が可能です。

5 出願手続き方法

受講を希望する方は、次の書類を出願期間内に提出して下さい。

提出書類	様式等
願書(履歴書・職歴書)	指定様式(写真添付)
志望理由書	指定様式
勤務先所属長の承諾書	指定様式(現在、在職している方のみ提出)

(1)書類提出期間

2026年10月26日(月)～2026年11月16日(月)

(2)提出方法

下記Eメールアドレス宛に提出

上記提出書類3点(願書、志望理由書、勤務先所属長の承諾書)を下記Eメールアドレス宛に提出

2026年11月16日(月) 23:59 必着

横浜市立大学社会連携課 YCU医療経営・政策プログラム担当宛

hp_mgt@yokohama-cu.ac.jp

6 選考方法及び合否について

(1)選考方法

書類審査及び面接で総合的に判定します。

※書類のみで審査する場合もあります。

(2)選考日程(面接)

面接を行う場合は下記日程内で受験者と調整の上決定します。

2026年11月12日(木)～ 11月25日(水)

(3)選考面接会場

Zoomでのオンライン面接

(4)合格発表

2026年12月下旬～2027年1月上旬に本人宛てに合否結果を通知します。

7 入学

2027 年 4 月入学（4 月上旬に入学オリエンテーションを実施予定。詳細は別途ご連絡します。）

8 履修料

400,000 円（教材費込・税込）

9 補助・経済的支援について

本プログラムは厚生労働省の専門実践教育訓練給付制度の指定講座です。支給要件を満たす方が所定の申請を行うことで、本学に支払う受講料のうち、教育訓練経費として認定される金額※の 50％～70％を受給することができます。

※過年度満額、令和 9 年度分は 2 月頃決定

本制度は、制度の利用を希望する方が自ら受給手続きを行うものです。制度詳細は、厚生労働省のホームページ、及び専門実践教育訓練給付金リーフレットをご参照ください。支給要件に該当するかどうかの確認や手続きについては、必ず住居所を管轄するハローワークにご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

10 留意事項

（1）本選考に関する変更等が生じた場合は、ただちに出願者に通知します。
（2）学生運賃割引証の交付はできません。
（3）学生団体（部活動、サークル）に所属することはできません。
（4）その他、正規生のための各種制度を利用することはできませんが、希望される方については図書館を利用することは可能です。
（5）営業活動等はできません。

11 お問い合わせ先

〒220-8107 横浜市西区みなとみらい 2-2-1 横浜ランドマークタワー7F
横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス
学務・教務部社会連携課 YCU 医療経営・政策プログラム事務局 045-681-7560
受付時間：月～金曜日（平日）の 9 時～16 時 E-Mail hp_mgt@yokohama-cu.ac.jp

YCU 医療経営・政策プログラムホームページ
https://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~med_mgt/